



ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 I 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2024 年 6 月 第 10 号

ひらやましょうがっこう
平山小学校のみなさんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

いぜん
以前のナミビア通信で、私^{わたし}が住んでいるウサコスという町^{まち}を紹介^{しょうかい}したのを覚えていますか？ その際^{さい}、
ナミビアのほとんどの町は「タウン」と「ロケーション」という2つの地域^{ちいき}に分かれていてという話^{はなし}を少しだけしました。今日^{きょう}は、その「タウン」と「ロケーション」の違い^{ちが}について、書いていこうと思います。

「タウン」と「ロケーション」

ウサコス（私の住んでいる町）のタウンとロケーション

タウン

タウンのメイン通り^{どお}には、スーパーや家具屋^{かぐや}、肉屋^{にくや}、レストランなどがあります。

じゅうたくがい いし
住宅街^{じゅうたくがい}には石のブロックなどで作られた大きめで丈夫な家が多いです。タウンには、けいざいめん ひかくてきゆうふく
な家庭^{かてい}のひと^{ひと}が住んでいる印象^{いんしょう}です。



↑タウンの住宅街（私の家の前の通り）



↑タウンのメイン通り

ロケーション

私が働^{はたら}いている小学校もロケーションにあります。ミニマート（小さめのスーパー）や教会^{きょうかい}などもあります。ロケーションの住宅街には、トタン（鉄の板）
で作られた小さな家が多く並んでいます。土地^{とち}
は政府^{せいふ}から無償^{むしょう}で提供^{ていきよう}されているそうです。



↑ロケーションの住宅街



↑ロケーションのメイン通り

スワコップムンド（大きめの都市）のタウンとロケーション

大きめの都市へ行くと、小さな町に比べてタウンとロケーションの差が大きいに感じます。



↑ロケーション



↑タウン

コラム「ジニ係数」とは…？

データの不均等さを表す統計値。社会における所得の不等差を測る指標として使われる。社会の騒乱が起こりやすい警戒ラインは40%以上といわれている。【参考：[ジニ係数 - Wikipedia](#)】

この値が0%であれば所得が完全に均等に分けられているということになり、この値が100%であればその国の所得を1人の人間が全て独り占めしている状態ということになります。つまり、100%に近ければ近いほど、所得が偏っていることになります。ちなみに日本のジニ係数は32.9%（2013年データ）です。

世界で最もジニ係数が高い（所得格差が大きい）のはナミビアの隣にある「南アフリカ共和国」という国で、ジニ係数は63.0%（2014年データ）です。そして、2番目がナミビア59.1%（2015年データ）です。つまり、ナミビアは世界で2番目に所得格差が大きい国だということです。

ナミビアと同じ南部アフリカに「マラウイ」という国があります。GDP（経済力の大きさを測る指標）は、ナミビアの8分の1程度。日本の50分の1程度。つまり、マラウイはGDPで他の国と比べるととても貧しい国だといえます。しかし、ジニ係数はナミビアよりかなり低い38.5%（2019年データ）です。

【参考：[Gini index | Data \(worldbank.org\)](#)、[GDP per capita \(current US\\$\) | Data \(worldbank.org\)](#)】

国	南アフリカ	ナミビア	マラウイ	日本
1人あたり GDP (USドル)	6766.5 (2022年)	5031.1 (2022年)	645.2 (2022年)	34017.3 (2022年)
ジニ係数(%)	63.0 (2014年)	59.1 (2015年)	38.5 (2019年)	32.9 (2013年)

難しい話をしてしまいました。私はこの数値から思うことがたくさんあったので、今回少しだけ紹介してみました。もしも興味をもってくれた人がいたら、ぜひ他の国のことについても調べてみてください。

ナミビア通信しつもんフォーム

このナミビア通信を通して、みなさんが新たに何かに興味をもってくれたらいいなという思いから、質問フォームを作ってみました！気になったことはそのままにせず、自分で調べたり、質問したりして解決してみてください！（ギガタブで右のQRコードを読み取ると質問ができます。）

ホームページ上では公開を控えさせていただきます。